

【水と新学園《陶芸講座》公開ワークショップ一覽】

●rev.h150801 (注) 内容は都度更新されます



タイトル	私のオブジェ	はじめての器	色で遊ぶ	土器と野焼き	個性的なうつわデコ	中級「焼きものの伝統美」コース	陶芸「電動ろくろ」コース	「復興鈴を作ろう」
概要	初心者から中級者まで、粘土に触れて楽しんで、手を動かしてリラックスクスしたり。自由な造形	3つの技法から選んで、はじめての器作り挑戦	色の組み合わせで表現するカラフルな小物作りができます(立体はやや難しい)	妙高市内の粘土を使った原始的な焼きものの体験。野焼きに参加(主催)することも可能です	「絵を描く」「絵を削り落とす」「彫ったり穴を開けたりして造形する」など半完成品に手を加える事によってオリジナリティを表現します	「ろくろ」で使われている技法や材料を学び、焼きものの美を味わってみます	本格的な電動ろくろ陶芸を体験できます。これから始めるかたは基礎を学べます。	工芸を学び復興を支援(◎このワークショップはふっこりんJAPANプロジェクトのプログラムです)
レベル	★～★★★	★	★	★★	★～★★★	★★★	★★★	★★
対象年齢	8才～	10才～	8才～	10才～	10才～	大人	高校生以上	10才～
体験料(材料代、焼成費を含む)	800円 / 500g	A) 500円 / 150g程度 B) 1,200円 / 800g程度 C) 1,000円～1,500円 / 700g～1kg	1名3玉分使用500円 / 5玉分使用1,000円 / 以降200円 / 玉(1玉約40g) *2	1,000円 / 2.5kg(砂入り・砂なし) 粘土の追加可能(600円 / 2.5kg) *2	A) 小800円、中1200円 B) 小1,000円～、中1,500円	3人5,000円～(目指す目的に応じて) *3	一式 1人12,000円 2人7,000円 3人5,000円	(ワークショップ委託料) 30名以上または30人以上 お一人1,000円・追加制作600円 / 1個
指導料	インスタラクター-8,000円 / 1回2時間程度、スタツフ1名2,500円 / 参加者10名あたり*3							
制作の流れ(オリエンテーションを含む)	▼事前学習*1 ▼制作(1:00～2:00)まではそれぞれ以上 ▼素焼き-仕上げ-(絵付け)-施釉-本焼き(1～3ヶ月)	▼事前学習*1 ▼制作(1:00～2:00)までは2日 ▼素焼き-仕上げ-(絵付け)-施釉-本焼き(1～3ヶ月)	▼事前学習*1 ▼制作(1:00～2:00)素焼き-仕上げ-施釉-本焼き(1～3ヶ月)	▼事前学習*1 ▼制作(2:00～)野焼き(年間計画のタイミングによる)	▼事前学習*1 ▼制作(1:00～2:00) ▼(素焼き-仕上げ-)施釉-本焼き(1～3ヶ月)	▼制作(1回～数回) ▼素焼き ▼仕上げ-施釉 ▼本焼き(1～3ヶ月)	▼制作(2:00～または2日) ▼素焼き-仕上げ-(絵付け)-施釉-本焼き(1～3ヶ月)	
解説	扱いきつい1～2色の粘土で焼き締め、または釉掛けして本焼き作品によって施釉、焼成が変わります。絵付け工程はオブションです	A) かなまりの粘土の「手びねり」...ぐいのみ、小皿等の小品(1:00～) B) 板状の粘土の「板作り」...コップや簡単な皿 C) 紐を積む「紐作り」...マグカップ、どんぶり ※絵付け工程はオブションです	予め着色されたキメの細かいポップ調な粘土で、平面または立体を作る。小品やアクセサリー向け。	地域学習を兼ねた長期的なワークショップも可能。縄文、弥生時代様式の土器や土偶、埴輪から現代アートのオブジェ。植木鉢、テラコッタ、カーテニング小物など中～大物向け	A) フリーカップ等の絵付け B) 陶板や皿の盛り落とし、円筒状の粘土から作るランブシエードなど完成度の高い作品作りを目指します。	古典的な焼きもの...唐津、織部、古伊万里など	土織り、ろくろ焼き、高台削り、(仕上げと施釉)	※市外は別途旅費が必要な場合もあります ※1個につき300円の災害復興義援金が含まれます ※委託制で義援金及び委託制の運営費を参加費に含める場合はご相談ください ■お問い合わせ: ふっこりん JAPANプロジェクト (電話 0255-75-3941) http://fukukoining.jp/
備考	当施設による簡易包装によるお渡し(納品)を基本とし、梱包料および送料は別途申し受けます。 *1) 粘土の特徴とテーマを理解し何を作るかイメージする。(裝飾や成形に使うための道具を準備する事もできる) *2) 作品点数が多い、また特殊な形状の作品などは焼成や施釉の関係で別途費用を申し受ける場合があります。 *3) 学校、非営利団体はご相談に応じます。当施設での体験は内容に応じて施設使用料が別途必要です。水と新学園のクラブは対象外							

【出張ワークショップ】

体験者準備	バケツ、各自用雑巾、土で汚れる事を想定した床面の対応、小道具類、(粘土板、筆記用具、筆..)
指導者準備	粘土、必要な道具類(コテ、針、ヘラ..)、搬入搬出用トレー、(粘土板、手回しロクロ..)